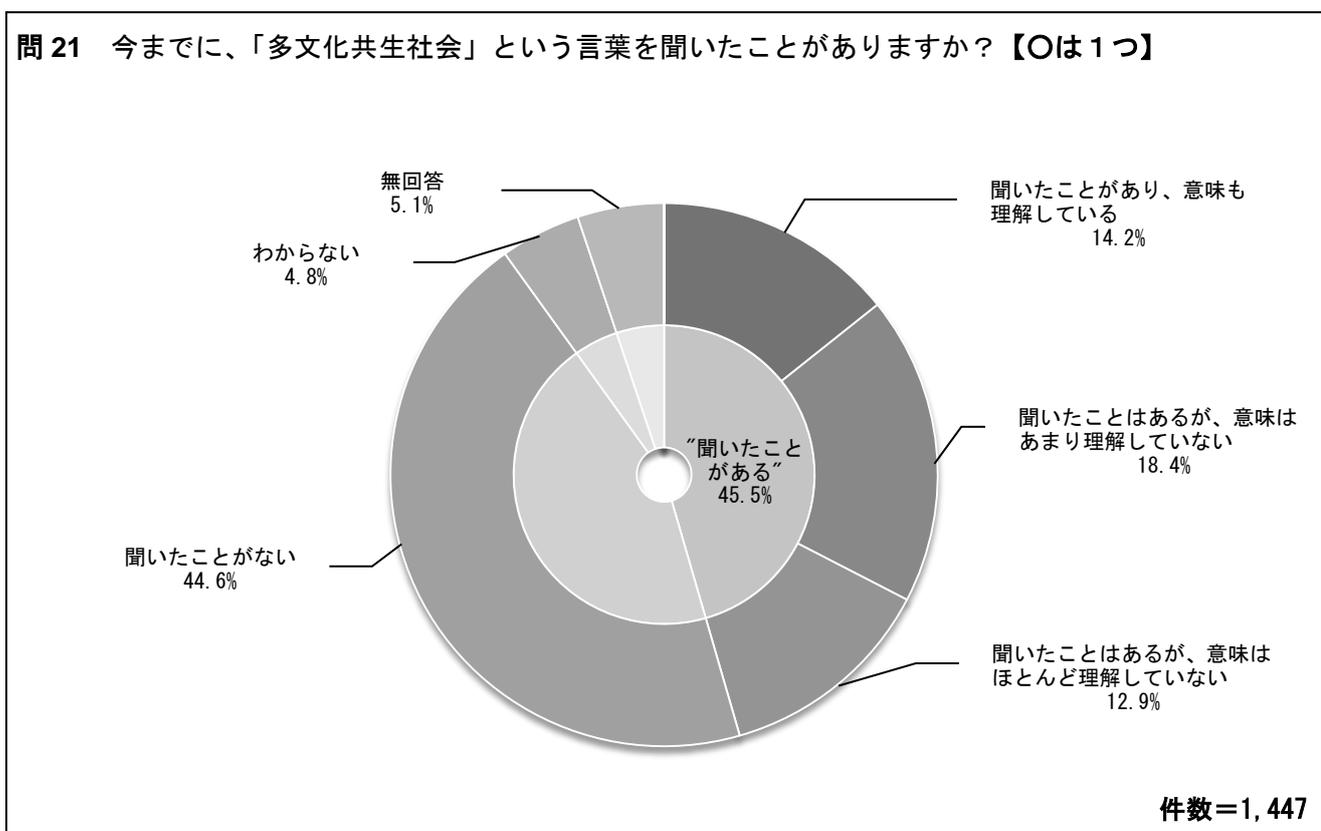


4 多文化共生について

(1) 「多文化共生社会」という言葉の認知状況

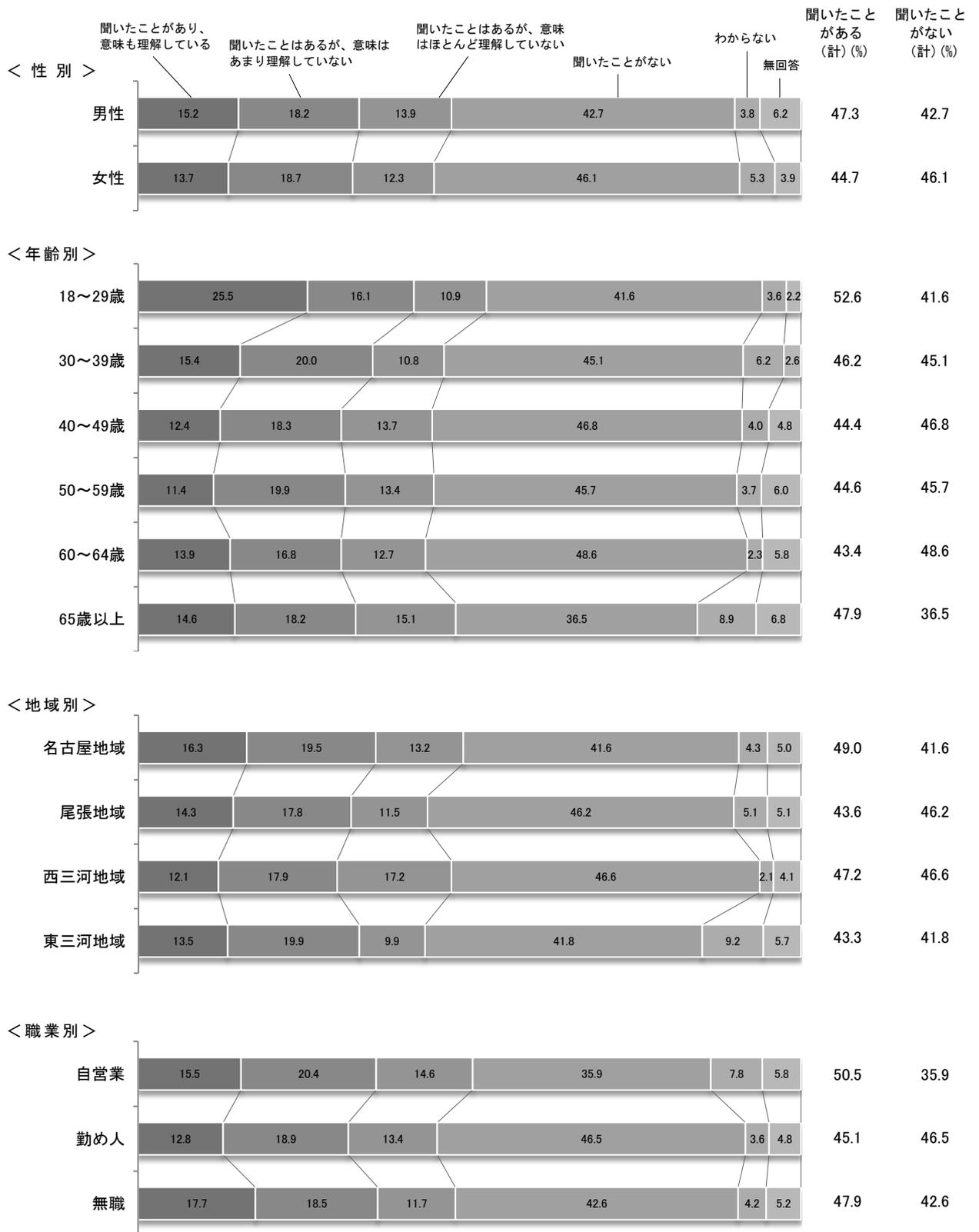
“聞いたことがある”が45.5%

“聞いたことがない”が44.6%



「多文化共生社会」という言葉の認知状況について、「聞いたことがあり、意味も理解している」(14.2%)と「聞いたことはあるが、意味はあまり理解していない」(18.4%)、「聞いたことはあるが、意味はほとんど理解していない」(12.9%)を合わせた“聞いたことがある”と答えた人の割合が45.5%であったのに対し、「聞いたことがない」と答えた人の割合は44.6%となっている。

「多文化共生社会」という言葉の認知状況（性別、年齢別、地域別、職業別）

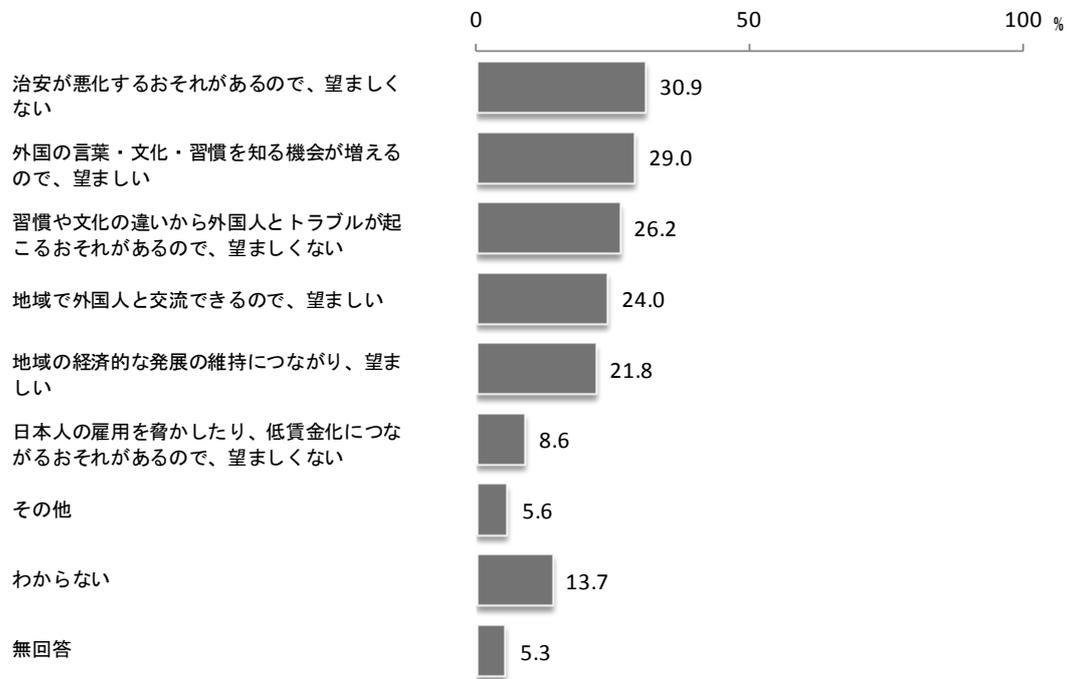


(2) 外国人が多いことについて

「治安が悪化するおそれがあるので、望ましくない」が30.9%

「外国の言葉・文化・習慣を知る機会が増えるので、望ましい」が29.0%

問 22 愛知県には、全国で2番目に多い21万人以上の外国人の方が暮らしています。あなたは、外国人が多いことについてどう思いますか。【〇は複数可】

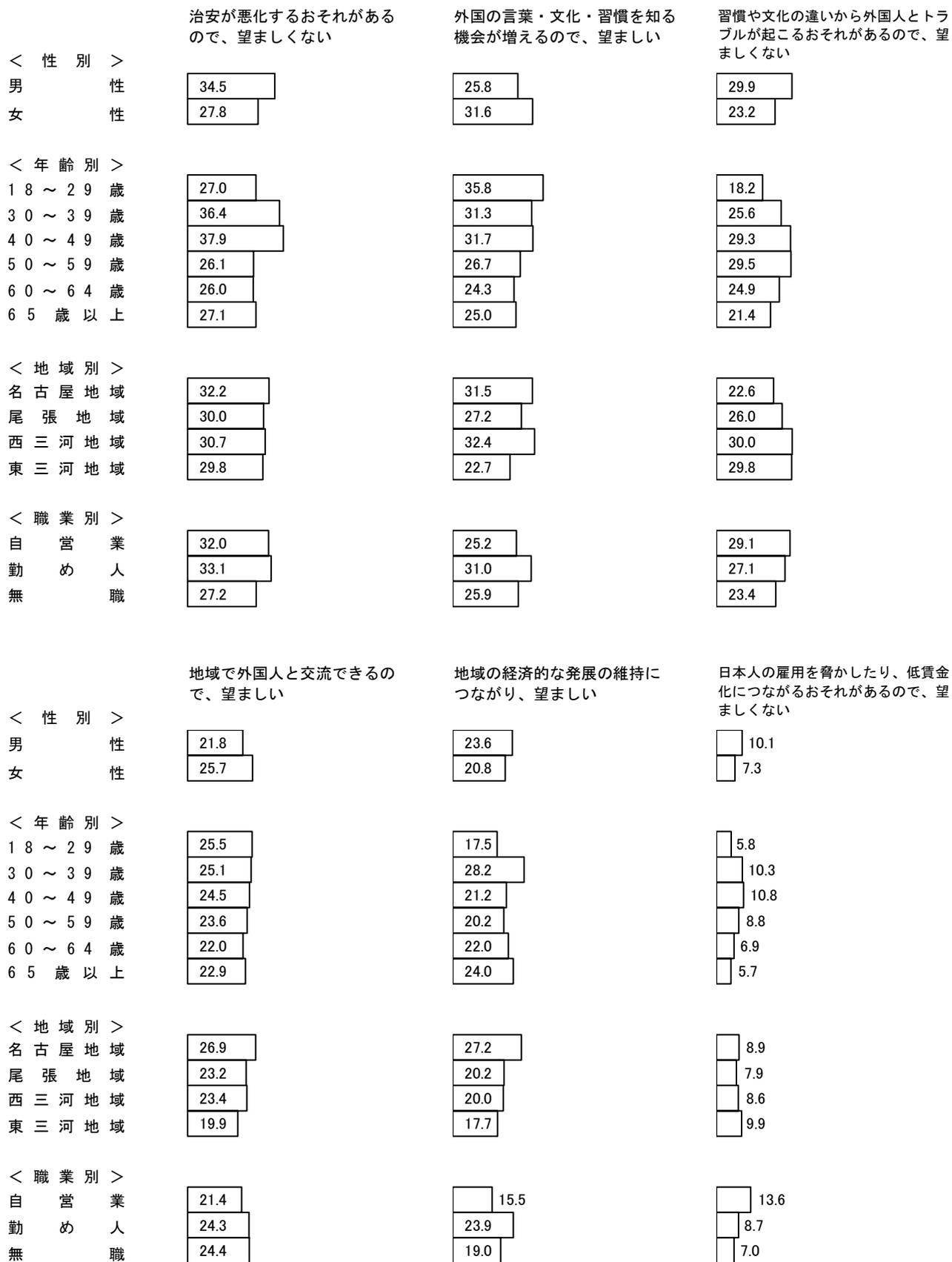


件数=1,447

外国人が多いことについて、「治安が悪化するおそれがあるので、望ましくない」と答えた人の割合が30.9%と最も高く、続いて「外国の言葉・文化・習慣を知る機会が増えるので、望ましい」(29.0%)、「習慣や文化の違いから外国人とトラブルが起こるおそれがあるので、望ましくない」(26.2%)の順になっている。

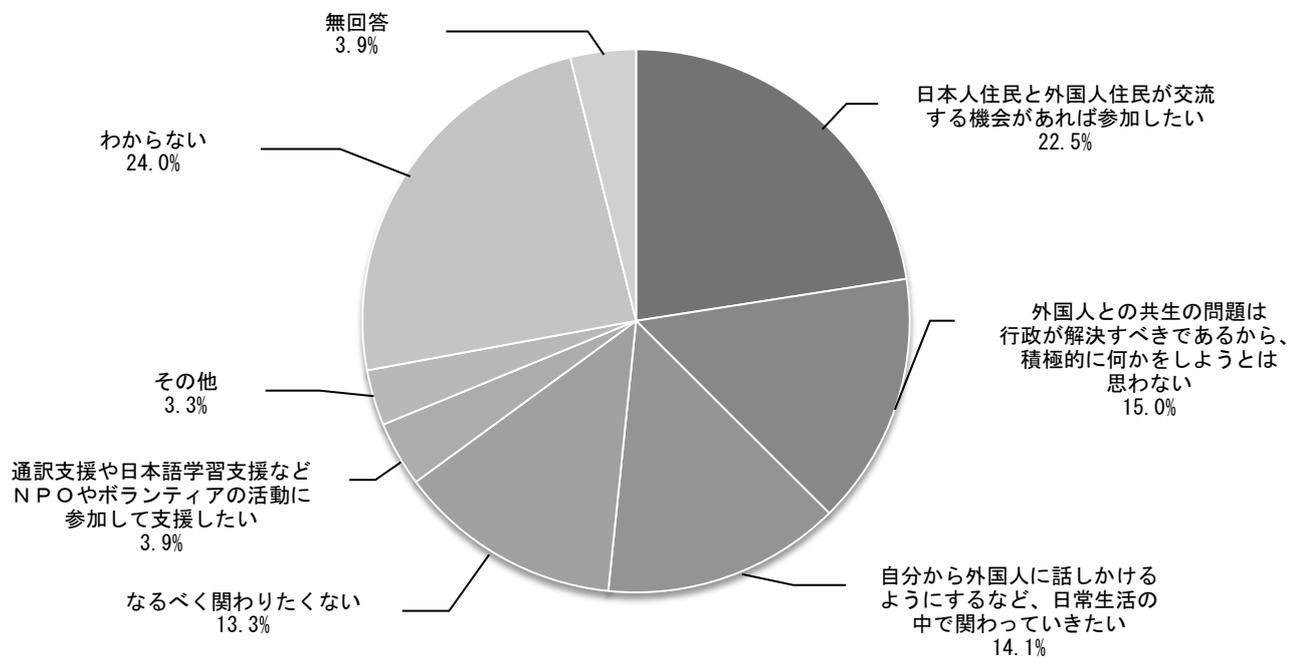
外国人が多いことについて（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)



(3) 皆が安心して暮らせ、外国人も活躍できる地域社会とするためにしたいこと
「日本人住民と外国人住民が交流する機会があれば参加したい」が22.5%

問 23 今後、皆が安心して暮らせ、外国人も活躍できる地域社会としていくために、あなたはどのようにしたいと思いますか？【〇は1つ】

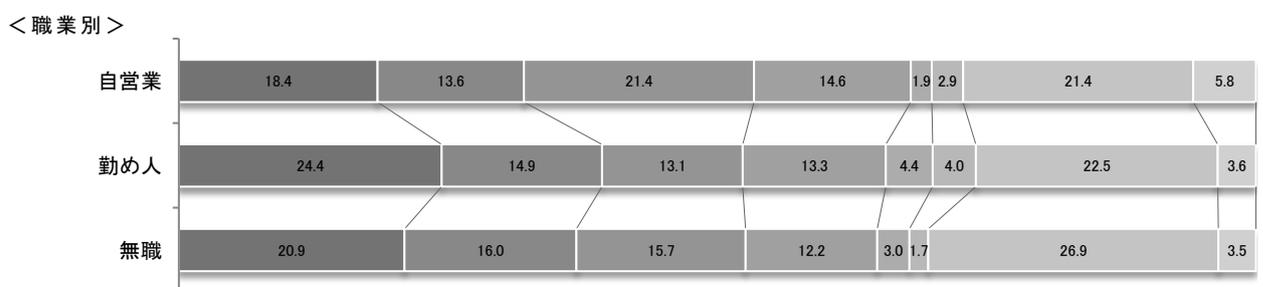
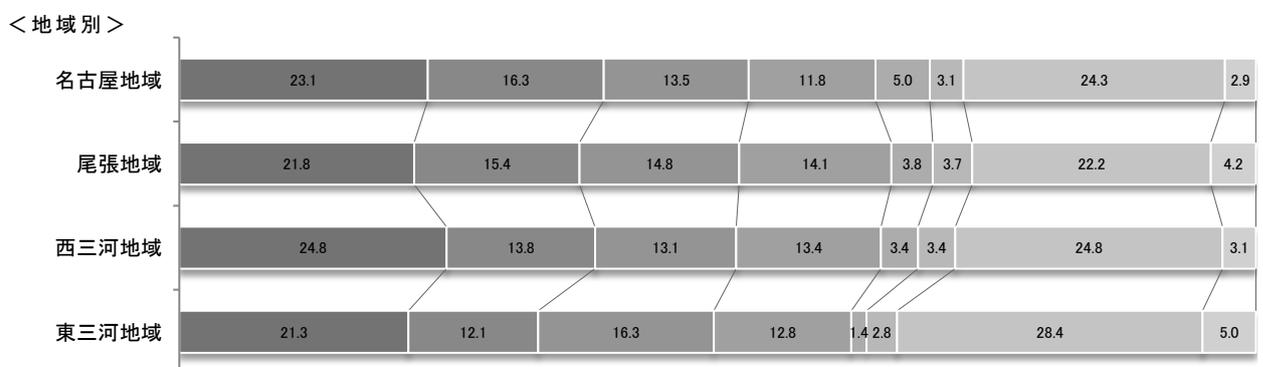
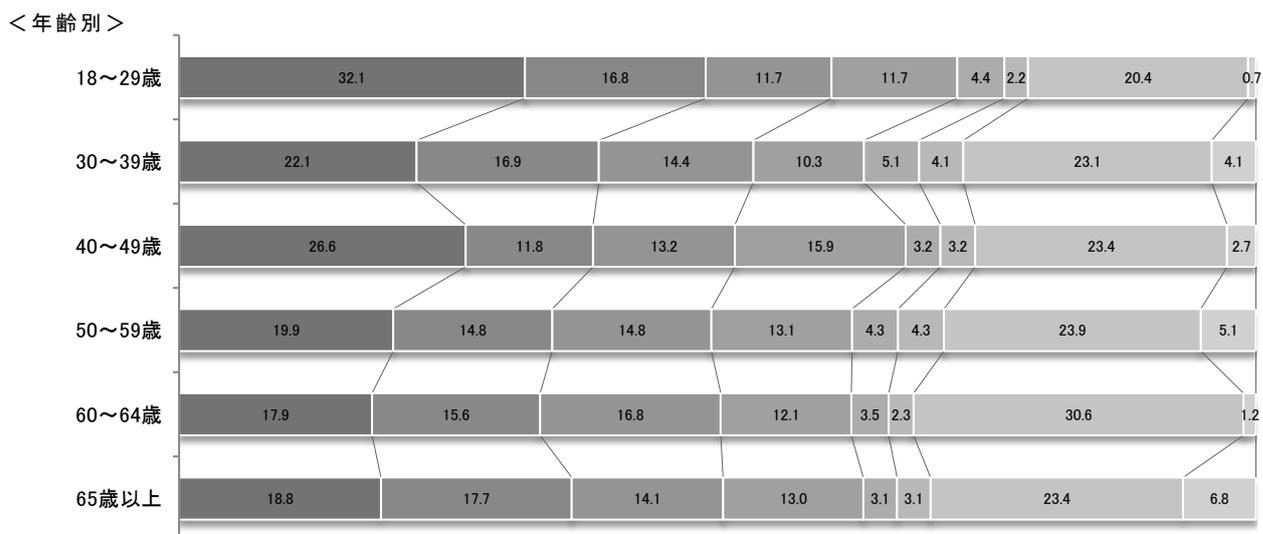
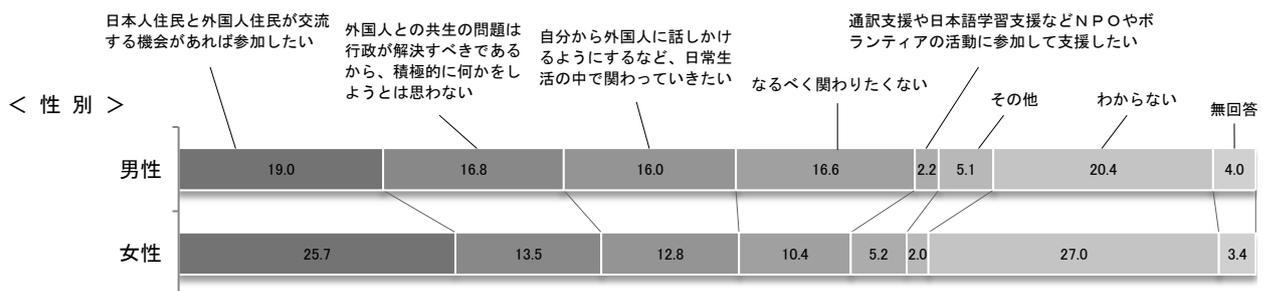


件数=1,447

皆が安心して暮らせ、外国人も活躍できる地域社会とするためにしたいことについて、「日本人住民と外国人住民が交流する機会があれば参加したい」と答えた人の割合が22.5%と最も高く、続いて「外国人との共生の問題は行政が解決すべきであるから、積極的に何かをしようとは思わない」(15.0%)、「自分から外国人に話しかけるようにするなど、日常生活の中で関わっていききたい」(14.1%)の順になっている。

皆が安心して暮らせ、外国人も活躍できる地域社会とするためにしたいこと (性別、年齢別、地域別、職業別)

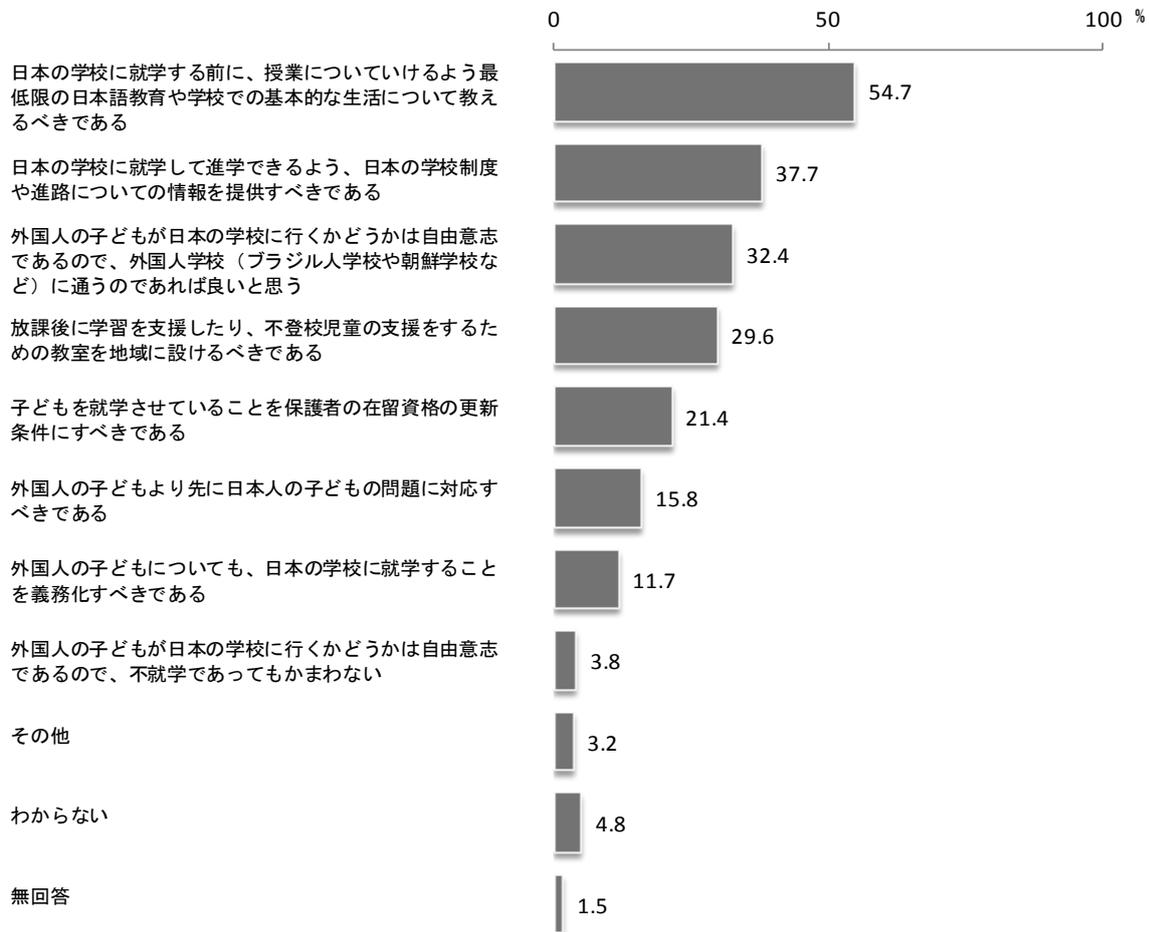
(%)



(4) 外国人の子どもの教育

「日本の学校に就学する前に、授業についていけるよう最低限の日本語教育や学校での基本的な生活について教えるべきである」が54.7%

問 24 外国人の子どもは義務教育ではないため、日本の小・中学校に通わないことがあります。また、日本の小・中学校に通っていても勉強についていけず、進学できない子がいるなどの問題が起きています。こうしたことに対して、あなたは、どう思いますか？【○は複数可】



件数=1,447

外国人の子どもの教育について、「日本の学校に就学する前に、授業についていけるよう最低限の日本語教育や学校での基本的な生活について教えるべきである」と答えた人の割合が54.7%と最も高く、続いて「日本の学校に就学して進学できるよう、日本の学校制度や進路についての情報を提供すべきである」(37.7%)、「外国人の子どもが日本の学校に行くかどうかは自由意志であるので、外国人学校（ブラジル人学校や朝鮮学校など）に通うのであれば良いと思う」(32.4%)の順になっている。

外国人の子どもの教育（性別、年齢別、地域別、職業別）

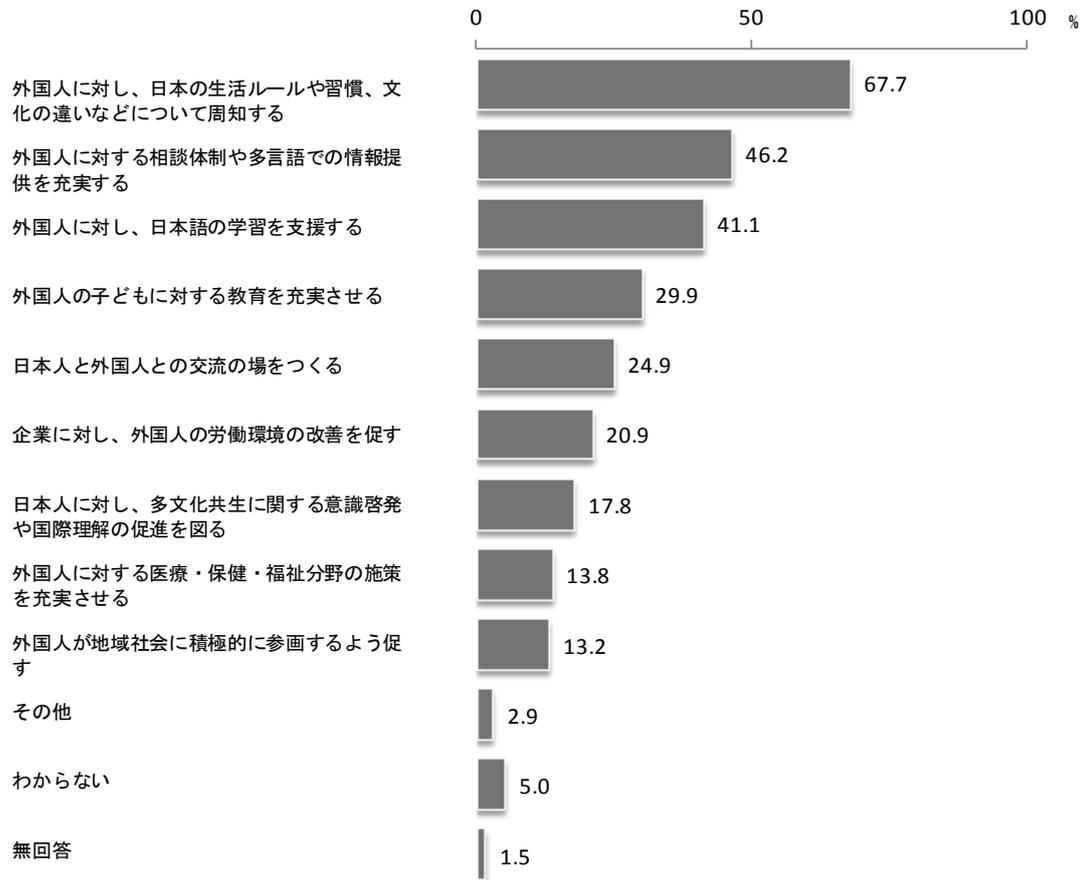
(%)

	日本の学校に就学する前に、授業についていけるよう最低限の日本語教育や学校での基本的な生活について教えるべきである	日本の学校に就学して進学できるよう、日本の学校制度や進路についての情報を提供すべきである	外国人の子どもが日本の学校に行くかどうかは自由意志であるので、外国人学校（ブラジル人学校や朝鮮学校など）に通うのであれば良いと思う
< 性別 >			
男 性	53.3	35.1	31.2
女 性	55.9	39.7	33.4
< 年齢別 >			
18～29 歳	56.9	41.6	30.7
30～39 歳	47.2	34.4	33.3
40～49 歳	56.2	36.0	36.3
50～59 歳	54.3	42.3	29.8
60～64 歳	56.1	37.0	31.2
65 歳以上	57.8	33.9	31.3
< 地域別 >			
名古屋地域	57.2	39.7	32.0
尾張地域	52.2	35.6	32.6
西三河地域	54.1	38.3	31.7
東三河地域	60.3	39.7	34.8
< 職業別 >			
自営業	50.5	28.2	40.8
勤め人	53.7	40.1	31.4
無職	59.4	35.7	32.7
放課後に学習を支援したり、不登校児童の支援をするための教室を地域に設けるべきである			
子どもを就学させていることを保護者の在留資格の更新条件にすべきである			
外国人の子どもより先に日本人の子どもの問題に対応すべきである			
< 性別 >			
男 性	22.6	22.9	17.6
女 性	35.1	20.1	14.1
< 年齢別 >			
18～29 歳	23.4	14.6	16.8
30～39 歳	24.1	22.1	16.4
40～49 歳	28.0	22.3	17.5
50～59 歳	33.0	24.4	13.4
60～64 歳	29.5	21.4	15.6
65 歳以上	36.5	18.2	14.6
< 地域別 >			
名古屋地域	32.2	24.3	16.3
尾張地域	25.7	20.6	16.8
西三河地域	29.7	20.7	14.8
東三河地域	37.6	17.7	9.9
< 職業別 >			
自営業	25.2	20.4	18.4
勤め人	30.1	22.6	14.9
無職	30.2	19.2	16.0

(5) 日本人住民と在住外国人とが共に暮らしやすい社会にしていくために行政が力を入れるべき取組

「外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」が67.7%

問 25 日本人住民と在住外国人とが共に暮らしやすい社会にしていくために、県や市町村など行政は、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。【〇は複数可】



件数=1,447

日本人住民と在住外国人とが共に暮らしやすい社会にしていくために行政が力を入れるべき取組について、「外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する」と答えた人の割合が67.7%と最も高く、続いて「外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する」(46.2%)、「外国人に対し、日本語の学習を支援する」(41.1%)の順になっている。

日本人住民と在住外国人とが共に暮らしやすい社会にしていくために行政が力を入れるべき取組（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

	外国人に対し、日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどについて周知する	外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実する	外国人に対し、日本語の学習を支援する
< 性別 >			
男 性	68.0	42.2	38.8
女 性	67.7	49.9	42.9
< 年齢別 >			
18～29歳	60.6	43.1	41.6
30～39歳	70.3	46.7	43.1
40～49歳	67.7	48.4	41.4
50～59歳	71.0	49.4	38.9
60～64歳	69.4	45.1	38.2
65歳以上	63.5	41.1	44.3
< 地域別 >			
名古屋地域	69.2	49.5	40.4
尾張地域	66.3	45.5	40.0
西三河地域	66.2	44.8	45.9
東三河地域	73.8	45.4	38.3
< 職業別 >			
自営業	66.0	49.5	39.8
勤め人	69.6	48.6	41.6
無職	65.3	42.9	42.1
< 性別 >			
男 性	31.8	22.6	20.3
女 性	28.6	26.7	21.4
< 年齢別 >			
18～29歳	25.5	26.3	21.9
30～39歳	29.7	24.6	15.9
40～49歳	35.2	23.9	20.7
50～59歳	26.4	21.9	24.7
60～64歳	29.5	27.2	21.4
65歳以上	30.2	29.7	18.2
< 地域別 >			
名古屋地域	32.2	28.8	20.2
尾張地域	29.1	23.0	23.0
西三河地域	29.3	23.8	16.9
東三河地域	29.1	22.7	22.7
< 職業別 >			
自営業	35.0	23.3	22.3
勤め人	30.4	23.8	21.3
無職	28.9	28.7	19.0
< 性別 >			
男 性	31.8	22.6	20.3
女 性	28.6	26.7	21.4
< 年齢別 >			
18～29歳	25.5	26.3	21.9
30～39歳	29.7	24.6	15.9
40～49歳	35.2	23.9	20.7
50～59歳	26.4	21.9	24.7
60～64歳	29.5	27.2	21.4
65歳以上	30.2	29.7	18.2
< 地域別 >			
名古屋地域	32.2	28.8	20.2
尾張地域	29.1	23.0	23.0
西三河地域	29.3	23.8	16.9
東三河地域	29.1	22.7	22.7
< 職業別 >			
自営業	35.0	23.3	22.3
勤め人	30.4	23.8	21.3
無職	28.9	28.7	19.0